

岡山遺族通信

発行：一般財団法人

岡山県遺族連盟

(086) 271-7175

令和8年4月20日

No. 10

令和八年度事業計画決定

（理事會・評議員會開催）

県連盟では、3月13日（金）に理事會、同じく27日（金）に評議員會を開催し、新年度の事業計画案及び予算案を審議・決定しました。事業計画の概要は次のとおりです。

【事業計画の概要】

1 英霊顕彰運動の推進

- (1) 総理・閣僚等の靖國神社参拝の継続・定着運動の推進並びに国立の戦没者追悼施設建設構想の阻止
- (2) 知事等、各界代表の岡山県護國神社参拝
- (3) 市町村における慰霊祭等の実施
- (4) 岡山県護國神社並びに忠魂碑等の護持の実施
- (5) その他
 - ① 靖國神社、県護國神社の慰霊行事等への奉賛協力
 - ② 市、町、村、地区等の慰霊行事等への奉賛協力
 - ③ 旧陸軍墓地慰霊行事に対する奉賛協力
 - ④ 全国戦没者追悼式への遺族

- ⑤ 代表の派遣
- ⑥ 戦没者遺族慰霊研修事業の実施
- ⑦ 「岡山の塔」戦没者追悼式／沖縄戦跡慰霊巡拝事業の実施
- ⑧ 願慰霊大行進への参加者派遣及び参加促進

2 処遇改善運動の推進

- (1) 公務扶助料等の改善及び全国戦没者追悼式への参列者拡大の要請
- (2) 諸法規改正事項の普及指導

3 組織の充実強化

- (1) 組織の充実強化
 - ① 孫や曾孫等の入会を推進し県単位の青年部の拡大強化を推進
 - ② 後継者育成研修会・勉強会などを開催
 - ③ 孫・曾孫等を含めた合同研修会や女性部研修会を実施
 - ④ 各遺族会の研修会等への孫、曾孫等の参加と意識醸成
 - ⑤ 「県遺族通信」の年2回発行、ホームページによる情報発信、「日本遺族通信」の購読推奨
- (2) 平和の語り部活動への取組
 - ① 戦争の悲惨さを体験した遺族が、青年部と一体となり、その記憶を伝承していく中で、遺族会活動を次世代に継承。語り部事業の周知を図ると

- ① 正味財産の動向等を見据えた会の運営
- ② 県連盟及び各遺族会とも、各自自治体への財政支援の要請
- ③ 高年齢者の福祉充実に関する事業
 - ① 百歳長寿の祝いと一人暮らしの妻への慰問
 - ② 各遺族会における一人暮らし遺族に対するボランティア活動
 - ③ 遺族からの相談対応

県遺族代表者大会開催

岡山県遺族連盟は、11月24日（月）に「岡山芸術創造劇場ハレノワ」で遺族代表約六百人と来賓の伊原木隆太県知事や遠藤康洋県議會議長、本県選出の衆



参国会議員らの出席のもと、岡山県戦没者遺族代表者大会を開催いたしました。大会では、総理等の靖國神社参拝

の定着や平和の語り部などの重点要望を始めとする来年度政府予算案の概算要求に計上された遺族処遇改善項目の完全実現などを決議した。

また、終戦八十周年を記念して、岡山県遺族連盟理事長表彰を行い、29人の方々が受賞されました。多年に渡るご功績に対し、心よりお祝い申し上げます。

岡山県遺族連盟理事長表彰

「岡山市岡山」尾崎克義「岡山市西大寺」樋詰紘一「岡山市上道」平松喜子「岡山市北」福田禧代「岡山市灘崎」山下勇「岡山市建部」小坂田憲典「倉敷市倉敷」清水誠「倉敷市児島」福山邦弘「倉敷市玉島」白髮康弘「倉敷市真備」加藤右夫「津山市」小椋章光「玉野市」一守行将「笠岡市」植野満俊「井原市」畝川澄江「総社市」増成慎「高梁市」黒川碩一「新見市」小田功「備前市」森茂「瀬戸内市」佐藤進「赤磐市」岡本克一「真庭市」方川進「美作市」松本茂「浅口市郡」荒川叶「和



気郡」岡崎忠「小田郡」江木正人「真庭郡」方庭進「方川郡」中田誠子「江誠子」菅一弘「久米郡」加賀郡」久成敏明